

ロータリアン——

奉仕に結束——平和に献身

ROTARIANS——
UNITED IN SERVICE—DEDICATED TO PEACE



- 国際ロータリー会長 チャールズ C. ケラー ● 第256地区ガバナー 安藤文夫
- 会長——熊倉 昌平 ● 幹事——内山 辰策 ● SAA——川又嘉瑞範、梶山忠家
- 例会日——毎週水曜日12:30～ ● 例会場——三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店
- 事務局——三条市旭町2-5-10 (TEL-35-3477) (TEL34-3311)
- クラブ会報委員——加藤紋次郎、平原信行、池田俊一、箱崎源伸、渡辺喜彦



出席者： 会員 64名中 45名 : 先々週出席者： 92.06% (前年同期 96.97%)

今日のお花： スカシユリ、エンゼルカーネーション

ヴィジター： 三条南より 住谷哲雄君、武藤昭三君

ゲスト： 新潟日報社三条支局長 清野 裕殿 「三条あれこれ」

先週のメイクアップ： 1/5 新潟へ 斎藤権八君 1/7 加茂へ 丸山金重君

1/7 ローターアクト新年会出席

高森昭光君、小林英雄君、藤田紘一君

1/11 三条南へ 古沢富雄君、加藤紋次郎君、小林九満太君、藤崎昌

彦君、松谷昊吉君、五十嵐総一君、鈴木宗資君、

高橋一夫君、須田紀夫君

1/12 三条北へ 近藤雄介君、野村竹三郎君、五十嵐晋三君、大谷幸

平君、渋谷健一君、熊倉昌平君

司 会： 杉野副会長

今日は熊倉会長に代って御挨拶を申し上げます。お客様をお迎えしておりますが、ようこそおいで下さいました。お寛ぎの程お願い申し上げます。新年は辰年で、戊辰にまつわる話を色々聞くことが出来まして、大変興味深く思います。

私もこんな話を思い出しました。長岡には「米百俵」の有名な話がありますが、そのルーツと言いますかそのもとは三根山藩でございます。巻へゴルフに行きますと、角田山に向かって

クラブハウスの前の坂を登りますがその登り口の左手、弥彦方向のすぐ手前の所に小高く木立の茂っている森がありますがその中の道を行き帰りに通ることがあります。道端に三根山藩の跡の目印が目にとまります。戊辰戦争の後、峰岡藩と名前を変えましたが、吉田、巻、西川が領地だったそうです。長岡とは分家の関係で敗戦の窮状を見かねて米百俵を送ったそうですが、受け取った長岡藩の小林虎三郎は藩士1,700人に分けても1人約2升4合、3日もすれば無くなる。あとは何も残らない。本当の復興は人材の育成にあると説得して、そっくり国学、漢学の建設に使い、のち洋学、医学も教えたそうですがこの人は江戸の佐久間象山の門下で、吉田松陰（吉田寅次郎）と並んで「二虎」と言われた逸材だったそうです。河井継之助とは仲が良かったのですが河井継之助は本意の戦争をしなければならなくなったが、小林虎三郎は非戦派で通した。そして復興に命をけずったことなどは長岡の人の心に生き続けている。

長岡の米百俵を思い起こした正月でしたが、次代に何を残すかの責任はいい加減であってはいらないと思います。

幹事報告： 内山(辰)幹事

・例会変更のお知らせ

吉田ロータリークラブ 1月22日(金) PM7:00「ホテル湯元館」

ニコニコBOX ￥5,000



谷村君 欠席が続きましたので。
松谷君 今年初めての出席です。本年もどうぞ宜敷くお願いいたします。
中川君 本年もよろしくねがいます。

卓話： 三条あれこれ

新潟日報社三条支局長 清野 裕殿

3年前に三条に赴任してびっくりしたことは三条新聞の地域への密着ぶりだった。県紙を自他ともに認め、実際に新潟日報記者としてそれを肌で感じてきたものとしてそれは強烈な印象だった。話には聞いていたわけだが、この地域にがっちり根を張り市民の情報手段としての役割りを果たしている。改めて感心したものだ。

関越自動車道が開通して東京と新聞の時間差がなくなり、大手新聞の攻勢が強まるなかで地方新聞記者として多少の不安を感じていたものだが、三条新聞の地域への密着ぶりをみて「地方新聞は今後も生きる。地域へ密着すれば小企業といえども将来への道は明るい」と自信を深めることになった。

昨春来の急激な円高で、輸出比率の高かった三条産地は大打撃を受けた。どうなるかと心配したときに「同じ企業城下町でも大企業一社のそれではなく小企業の集合城下町でよかった」と



いう声が聞こえてきた。大企業一社ならその企業がこけたなら町も消えてしまう。小企業の集合産地なら最低限その心配はいらないというわけだ。実際にお隣りの燕産地は為替が固定相場から変動相場に移行後の荒波をその零細な多重構造で乗り越えてきた。「小企業の産地でよかった」という声はうなずけるものだった。

その後、円高は進む一方だったが、このごろわが三条産地をみているとその力強さを改めて認識するとともにその理由はなんだろうと考えさせられた。そこで私なりに分析したわけだが小企業ではオーナー経営者が圧倒的に多く、「やる気」、「気構え」がきわめて高い。若いころから培われた社長意識が高い。三条でもやる気のある経営者が多い。

大企業や大組織はそれなりに有利な点があるが弱点もある。大組織なりのムダな経費やロスは予想以上に大きい。場合によっては組織を食いものにして取引に情実なども入り込む。のんびりムードはお役所の専売特許だが、民間でも組織末端ではそうした弊害に陥りやすい。その企業のやる気のあるなしはたとえ機械による工業製品でも一目でわかることを三条で体験した。私はその地域なり、企業の発展はそれにかかわる人たちのやる気、気構えの問題だと思う。

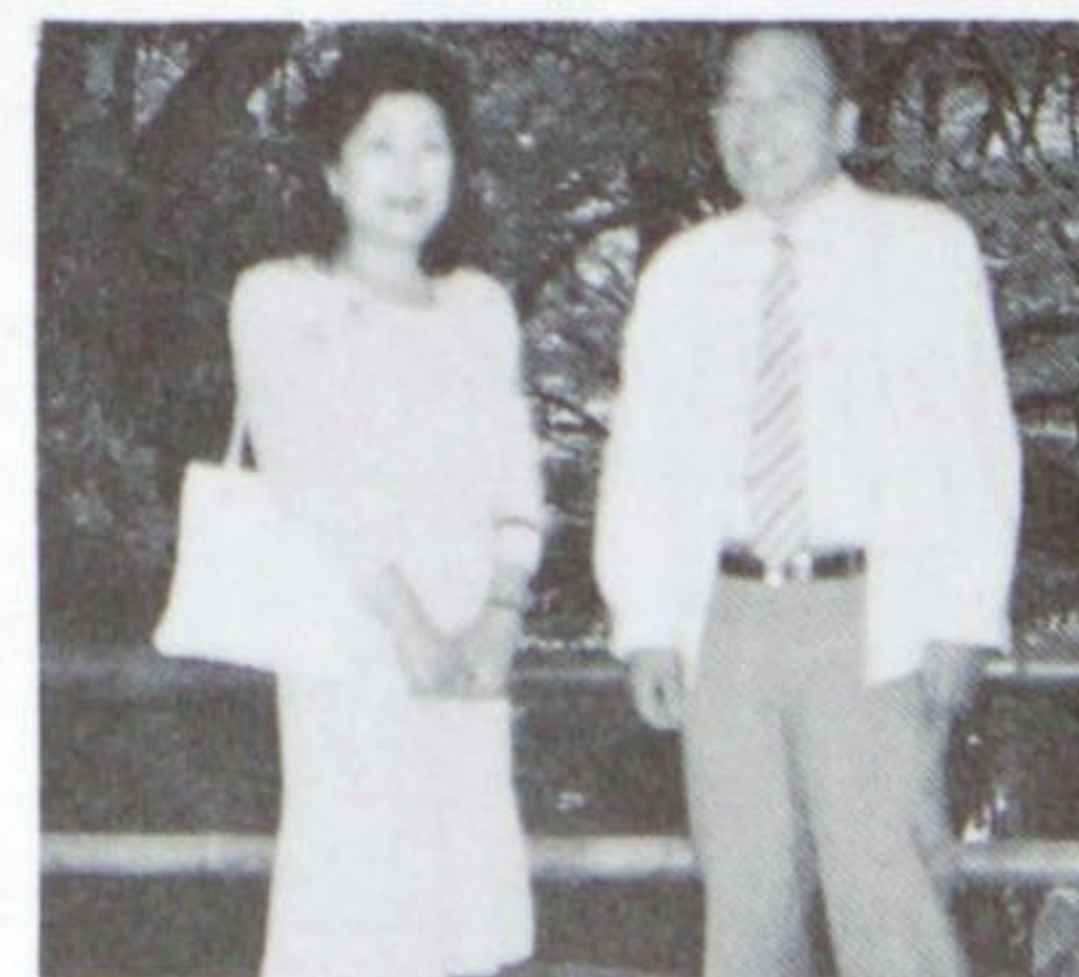
私は小回りがきき、すぐ実行可能な小企業は自由経済主義、なんでも計画をたてて実行しなければならぬ大企業は計画経済主義だときめつけている。変化の激しい、生きもののこの世界に自由経済がいいか計画経済がいいか、それはすでに歴史的に結論が出ている。大企業が参入できない小規模市場を狙える小企業の将来は明るい。私は円高が始まったとき青い顔をしていたが、いまは楽観さえしている。

それにしても着任時より悩みが深くなったことは三条が新潟、長岡のはざまにあるということ。お隣り燕市とは選挙区でも一区と三区に政治的に分断され、行政的にも南蒲地域、西蒲地域と別れている。お隣り同士の競争より、同調時代ではないか。合併機運が芽生えているが、行政経費の節約なんてこと以上に重要な問題があると思うこのごろだ。

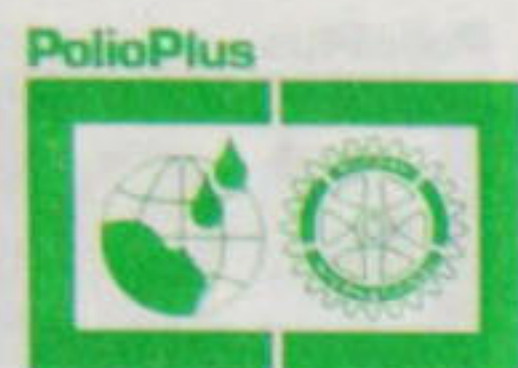
最後のあいさつですが、われわれサラリーマンの一生は企業にその運命を大きく左右されるのは確か。その企業の責任者のみなさん、どうぞ健康に十分気をつけてくださることをお祈りします。

家族紹介：

高森昭光会員



結婚歴は35年になりました。妻定子は今のところ57才。大変なダンナ様おもいで私も喜んでおります。妻は健康上(やせるため)ジャギー、市民プールにて水泳、仕舞、大正琴と毎日多忙のようです。長女33才嫁いでおり、3人の母親(外孫オール女)。長男29才で子供1人(内孫男)私達とは別居して生活しており今のところ家内と2人暮らしで毎日が新婚気分です。ただしアチラのほうは新婚ではありませんヨロシク。



五十嵐昭一会員



- 母 83才
- 妻 53才
- 長女 18才 高校3年
- 長男 14才 中学2年
- 次女 9才 小学4年

6人家族で仲良く健康で毎日を送っています。晩婚と遅いお産のため子供達はまだ学校在学中で一番末娘が言うには、友達は私達夫婦を見て、おじいさん、おばあさんと呼んでいるそうです。

長女は今春卒業就職で、長男は目下卓球に励んで学校チームとして県大会優勝を狙っています。妻は1つ年上ですので出来るだけ若さを保って、私より長生きして欲しいと思います。

渋谷健一会員

戸籍の上では7人兄弟の4男として大正12年に生れ私が物心のつく頃には兄弟としては姉1人がおっただけで、その姉も今はあの世です。昭和17年の暮近くには親父に亡くなられ、学業を中途にして家業を継ぐはめとなり、戦争に行き死んだ時に後継ぎがないと困るということで昭和18年の12月に従妹と結婚して現在に至っており、今年紅



玉婚 (the ruby wedding) を迎えることになりました。お陰様で子供、孫共は未だに1人も欠けることなく、3組の子供夫婦と孫8人 (内孫3人、外孫5人) の爺で1番上の孫娘は今春大学を目指しておりますが、合格することを祈っておるバカ祖父です。

金子様のお勧めでロータリーに入会させて頂いて丁度30年、今日まで飽きることなく通っており、何よりも家族一同が健康であることを喜んでおります。

次週例会	1月20日	卓話	三条市長 内山裕一殿	新年にあたって
次々週例会	1月27日	半期	クラブアッセンブリー	

三条ロータリークラブ週報

No. 29

1988. 1. 20

No. 1543

ロータリアン—— 奉仕に結束——平和に献身

ROTARIANS——
UNITED IN SERVICE—DEDICATED TO PEACE



1987-'88年度国際ロータリーのテーマ

- 国際ロータリー会長 チャールズ C. ケラー
- 第256地区ガバナー 安藤文夫
- 会長 — 熊倉 昌平
- 幹事 — 内山 辰策
- SAA — 川又嘉瑞範、帰山忠家
- 例会日 — 毎週水曜日12:30~
- 例会場 — 三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内
- 事務局 — 三条市旭町2-5-10 (TEL-35-3477)
- (TEL34-3311)
- クラブ会報委員 — 加藤紋次郎、平原信行、池田俊一、箱崎源伸、渡辺喜彦

出席率： 会員 64名中 46名 : 先々週出席率： 93.65% (前年同期 89.39%)

今日のお花：

ヴィジター： 三条南より 橋本和雄君
酒田東より 飯田一成君

ゲスト： 「新年にあたって」 三条市長 内山裕一殿 (名誉会員)

- 先週のメイクアップ：
- 1/13 新潟南へ 斎藤権八君
 - 1/14 京都南へ 堀川政雄君
 - 1/17 ロータリー情報セミナーへ
熊倉昌平君、杉野奎司君、山本福七君、
広瀬昌寿君
 - 1/18 三条南へ 藤崎昌彦君
 - 1/19 三条北へ 斎藤弘文君、伊藤広一君、濱 潔君、
岩井和夫君、堀川政雄君

会長挨拶： 熊倉会長

今日は内山市長さん、公務の大変お忙しいところおいで下さいまして有難うございました。内山市長さんから卓話をいただきますが、折角の機会でもありますので、お話をゆっくりとさせていただいた方が良くと思いますので私の挨拶はこれで終わります。